



心ひとつに

美郷町立美郷中学校
令和5年11月 2日
文責：西鳥羽



* 本校ホームページ→



生徒会役員選挙

11月1日、後期生徒会役員候補の立会演説会と投開票が行われました。立候補者と責任者は次の通りです。* () 内が責任者。

- ☆ 生徒会長 ○○○○ (○○○○)
- ☆ 2年男子副会長 ○○○○ (○○○○)
- ☆ 2年女子副会長 ○○○○ (○○○○)
- ☆ 1年 副会長 ○○○○ (○○○○) ○○○○ (○○○○) ○○○○ (○○○○)



← 毎朝生徒玄関前での呼びかけを行いました。

生徒会長と2年男・女副会長は、定数内でしたので信任投票、1年生の副会長は定数が1なので5人による選挙となりました。どの候補者も、毎朝生徒玄関前に立って、元気な挨拶をしながら投票を呼びかけました。さらに立会演説会では、「意見箱の活用による学校の活性化」「SDGsの推進」「他学年・他学級交流」「あいさつの向上」「行事の見直し」「平等性の向上」「プログラミングの充実」などの公約が力強く語られました。立候補者と責任者の両者から、伝統を引き継ぎ、更に発展させていこうとする熱意が伝わってきました。

開票の結果、生徒会長と2年男・女副会長は信任されましたが、1年生の副会長選挙では過半数に達しなかったために、来週上位2名による決選投票が行われます。

鴻鵠の志



30日に美郷町教育委員会主催で、町内小学6年生と本校生徒を対象に「鴻鵠の志」講演会が行われました。この名称は、せん中国の古典にある「燕雀安んぞ鴻鵠の志を知らんや」に由来し、「大きな志を抱いてほしい」という願いが込められています。今回の講師は、本校の先輩で筑波大学名誉教授・精神科医の○○○○先生（六郷小→六郷中→横手高校→東京大学医学部卒）で、「病みながら生きる存在としての人間～『運命』はなぜ名曲なのか～」が演題でした。「ブレーメンの音楽隊」の内容は高齢化社会に置き換えて考えると、人生に新たな意味や目的を与えることの大切さが見取れることや、ベートーベンの「運命」からは聴覚障害という苦悩を突き抜けて歓喜を得ていることが理解できるなど、様々な作品を新たな視点で見つめ、精神科医として分析されたことをお話くださいました。○○○○先生の講演をお聞きになるために、遠路東京から駆けつけたお客様がいらっしゃり、本校生徒の質問や感想を述べる姿や○○○○さんのピアノ演奏にお褒めの言葉をいただきました。

防火防災弁論大会

27日に、大曲南中学校を会場に大曲仙北中中学生防火防災弁論大会が行われました。本校代表の○○○○さんが、努力賞を受賞しました。



ビブリオバトル

自分のお気に入りの本を紹介し合い、どの本を一番読みたくなったかを投票で競い合う、「ビブリオバトル2023in Akita大曲仙北」が29日に大曲交流センターで開催され、○○○○さんがブックリーダー賞を受賞しました。



東北女子駅伝

28日に第33回東北中学校女子駅伝競走大会が山形県総合運動公園内周回コースで行われ、本校女子チームが昨年の18位を大きく上回る11位でゴールしました。

(5区間12km、東北各県から22チームが参加)